



PHOTO 2007

今月一枚

空を彩る朝焼け

初冬は朝焼けや夕焼けが美しい季節です。



宮城島の観光名所を整備

シヌグ堂遺跡から望む景色と高離節の歌碑

8年前、宮城島の発展と、文化遺産の保存継承を目的に高離節の歌碑が建てられました。この景勝の地をさらに発展させ、島の名所として定着させようと、「高離節」歌碑建立期成会や地元有志による安全柵設置等の周辺整備が行われ、このほど完成しました。

高離節：歌の作者は近世沖縄の和文学者である平敷屋朝敏の妻・真亀（1700～1739年）と言われています。



上：シヌグ堂の一角に建てられている高離節の歌碑。すぐ側には、沖縄貝塚時代中期を代表する大規模集落跡シヌグ堂遺跡があります。

右：眼下には宮城島の集落と伊計島、そして果てしなく続く水平線が広がります。

